

デジタルヘルスケア開発・導入加速化事業
事後評価結果

1. 補助事業課題名 : ガン放射線治療計画用A I ソフトウェアに関する費用対
効果エビデンス構築研究
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 木村 祐利（アイラト株式会社）

<評価コメント>

計画した調査を概ね達成し、治療計画時間の短縮や医療従事者の負荷軽減とのエビデンスを得た点は高く評価できる。加えて、がん部位別、医療機関別の効果を出していることを評価する。

以上